

平成 21 年 1 月 28 日

財団法人大阪国際交流センター
情報企画部長 山内 善朗
TEL : 06-6772-6844

「平成 20 年度 第 4 回 地球市民トークプラザ」の参加者を募集します

(財)大阪国際交流センターは、市民の国際交流・国際協力に対する理解を深めることを目的に、「平成 20 年度 第 4 回 地球市民トークプラザ」を、平成 21 年 3 月 1 日(日)に開催し、参加者を募集します。

今回は、英会話講師をしながら、南アフリカの子どもたちを支援する NGO ヒランガニ・ンゴタン(ズールー語で「愛と共に手を携えて」の意味)主宰であるトーマス・カンサさんを講師にお迎えし、「トーマス・カンサから見た日本 ～Life is beautiful～」と題し、活動を始めたきっかけや、活動の現状について、ビデオ映像を交えながらお話いただきます。

偶然、粗大ごみの中から壊れた車椅子を見つけ、それを修理して母国の障がい児たちに送る活動を続けているカンサさんは、アパルトヘイト下で育った体験談を詩集として発表し、その売り上げを車椅子の輸送費として充てながら活動を行っておられます。南アフリカでの子ども時代の不当な差別や暴力の体験談、日本での暮らしの中で感じたことについてカンサさんからお話を伺うことにより、国際理解を深めるとともに、私たち一人ひとりにできることについて考えます。

この事業は、当センターのボランティアグループ「地球市民 Good Idea 委員会」および「地球市民シニアボランティア」が、国際交流や国際協力をテーマに独自の視点で企画、運営します。

記

日 時	平成 21 年 3 月 1 日(日) 14:00～16:00 (開場 13:30)
会 場	大阪国際交流センター 3 階 銀杏(いちよう) (大阪市天王寺区上本町 8-2-6)
講 師	トーマス・カンサ (NGO ヒランガニ・ンゴタン主宰)
内 容	「トーマス・カンサから見た日本 ～Life is beautiful～」
参加費	無料
定 員	80 名(先着順。定員になり次第締切。結果は参加票の発送をもってかえさせていただきます。)
主 催	財団法人大阪国際交流センター
企画・運営	地球市民 Good Idea 委員会
助 成	財団法人三菱 UFJ 国際財団
参加方法	はがき、ファックス、Eメールのいずれかに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加希望人数を明記のうえ、下記申込先までお送りください。

問合せ・申込先

財団法人 大阪国際交流センター 情報企画部 「第 4 回地球市民トークプラザ」係
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6
電話: 06-6773-8182 ファックス: 06-6773-8421
Eメール: talk@ih-osaka.or.jp

～講師プロフィール～

トーマス・C・カンサ (Thomas C Kantha)

詩人、英会話講師、NGO ヒランガニ・ンゴタンド主宰。

南アフリカ共和国ナタール州に生まれ、1984年より日本在住。偶然粗大ごみの中で、壊れた車椅子を見つけたことから、不要になった車椅子を1台ずつ修理して、母国の障がい児に送る活動を続けている。

女性と子どもたちの地位向上に貢献する活動が認められ、「1999年シチズン・オブ・ザ・イヤー」受賞。アフリカ民族音楽のミュージシャンとしても活躍。

著書に「抑圧下の子よ、話してごらん」「ドリーム・メイカー」「友よ、君には何が見える?」「マイハンサムアフリカ」がある。

地球市民 Good Idea 委員会・地球市民シニアボランティア

「地球市民 Good Idea 委員会」は、地球市民トークプラザの過去の参加者から募った若者を中心としたボランティアグループ。彼らの感性や意見を最大限に活かしながら、市民一人ひとりにわかりやすく国際交流・協力の重要性を理解してもらえるようなプログラムを展開していくため、平成9年度から活動を行っている。

平成15年度からは、シニア世代を中心とした「地球市民シニアボランティア」を結成。若者だけでなくシニア層のボランティアも加わり、これまでの人生で培ってきた豊かな経験をもとに、国際交流や協力をテーマに独自の視点で企画、運営を行っている。